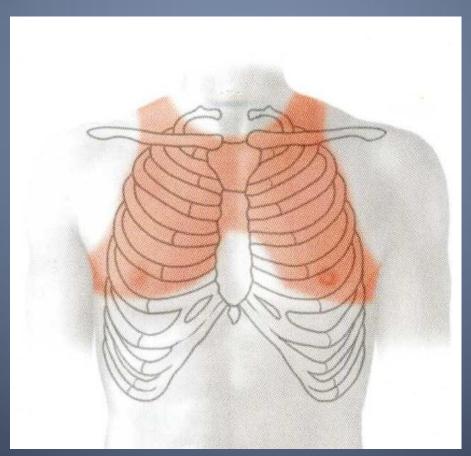
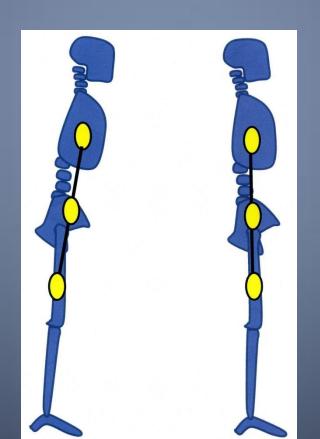
不易流行~高齢者における胸郭について考えてみた~ 治療難航な例でも絶対まけねぇ

広島運動器疾患リハビリテーション研究会 ぶちええセラピー所属 隅田 定宏



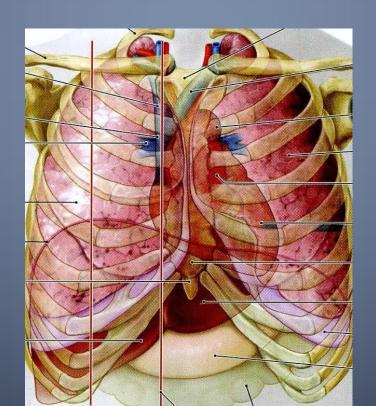
運動器としての胸郭の重要性

上半身重心の重要性 上半身重心の位置変化は重心位置も変える



胸郭の運動性と肺との関係性

左右の肺と胸椎、および胸骨は縦郭により囲まれており、肺と胸郭の動きは連結している・・・・・?



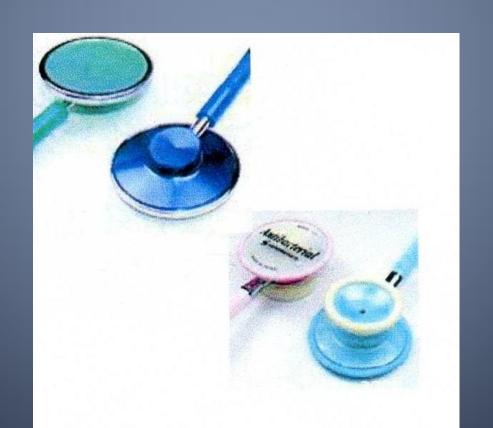
産業革命時代を生きてきた、現在の 高齢者の方々





実技 聴診器を使って肺(胸郭)の機能を評価してみます

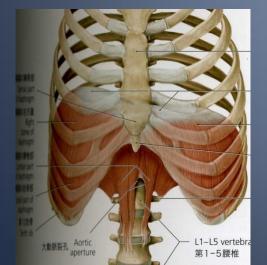
呼吸音の判定 吸気か呼気か 大小 左右差肺(胸郭)拡張を評価して一回換気量を確認

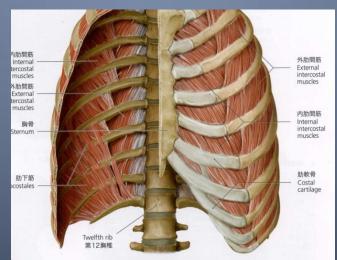


実技

姿勢による呼吸状態の変化について 呼吸に関わる筋の調整 (横隔膜・肋間筋・胸横筋)

その後、呼吸状態・および胸郭の運動性がどのように変化をするか?を確認!







胸郭の評価時において聴診器を使用 することのメリット(私が考える...)

胸郭の評価については大変熟練した技術が必要だが、聴診器を使用することにより、比較的容易に胸郭の状態を確認することができる。

患者様の呼吸パターンの変化を確認できるためリスク管理につながる(通常の呼吸状態と 比べ吸気音が小さかったら疲労が溜まっている…?や異常音の確認等) 拙い発表でありましたが、ご清聴頂きありがとうございます。 皆様からご意見を頂けたら幸いです。 フラぷら最高!また再開する日まで・・・



Flatplat2010in hukuoka 〜共創〜より